

新型コロナウイルス感染者の発生について（第6報）

この度の、社会福祉法人甲府市社会福祉事業団“救護施設光風寮”における新型コロナウイルス感染者の集団発生につきましては、利用者の皆様をはじめ、多くの関係する皆様にご心配とご迷惑をお掛けしたことに、深くお詫び申し上げます。

光風寮におきましては皆様のご協力をいただく中で、2月16日以降新規感染者が発生していないことや感染者の回復状況などから、保健所の指導に基づき2月24日を以って光風寮の施設内のゾーニングを解除し、3月1日から光風寮の業務を通常に戻すための準備を進めていたところであります。

しかしながら、2月27日に利用者様の中に新たな陽性者が発生したことから、今しばらくの間、施設内のゾーニングなどについて一部制約を設けることといたしました。

ただし、施設職員からは陽性者が出ていないため、法人内他施設からの職員の応援体制については予定どおり2月末を以って終了といたしました。

今回の発生の状況は、2月27日に利用者様2名、28日に利用者様1名の陽性が判明いたしました。3名とも医療機関に入院しておりましたが、コロナウイルスについては、すでに治療は終了しております。

保健所からも、その後の感染者がいないため3月10日から施設の隔離措置を解除するとのことあります。

そうしたことから、今回のコロナウイルス集団感染に関する報告については、これを以って最終とさせていただきます。

今後は、職員と利用者様さらには利用者様同士の距離間にも注意しながら感染予防対策の徹底に努めてまいります。

繰り返しになりますが、今回多くの感染者を発生させ皆様にご心配とご迷惑をお掛けしたことに深くお詫び申し上げますとともに、多くの皆様から頂いたご支援に対し心より感謝申し上げます。

令和4年3月11日

社会福祉法人甲府市社会福祉事業団
理事長 山田文夫